

2008年5月29日

アステラス製薬株式会社／ファイザー株式会社

動脈硬化性疾患予防啓発活動「コレステロール甘くみない!!!」第2弾

心筋梗塞経験者の“徳光和夫さん”が テレビCMでサラリーマンの健康管理を監視！

～ 6月1日(日)より全国で放映開始 ～

アステラス製薬株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：野木森雅郁）とファイザー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岩崎博充）は、昨年より展開しております、動脈硬化性疾患予防啓発活動「コレステロール甘くみない!!!」の一環として、心筋梗塞の経験者である徳光和夫さんを引き続き起用したテレビCMを、6月1日（日）より全国で放映開始いたします。

今回のテレビCMでは、4月から始まった特定健康診査をテーマに、結果を気にしながらも結局は行動を起こさないサラリーマンに対し、心筋梗塞経験者の徳光さんが、自身の発症経験をもとに「LDL コレステロールに対して関心を高めること」「ひとりで悩むより医師に相談するほうがより早く健康な体になること」を訴えていきます。

また、テレビCM放映に合わせ、新聞広告、専用WEBサイト「LDL-C.jp」、小冊子「医師と始める、コレステロール・コントロール」配布、医療機関用のポスター配布などを行います。WEBサイトでは、徳光さんが心筋梗塞を発症した時の状況や、発症前後でどのような意識変化があったかなど、独自の経験を通じて語る体験談ムービーを展開、また、小冊子では、2001年6月に急性心筋梗塞で倒れた徳光さんのインタビューを掲載しています。

アステラス製薬株式会社とファイザー株式会社では、テレビCM放映を機に、動脈硬化性疾患予防啓発活動を通じて、高脂血症（脂質異常症）を原因とした動脈硬化性疾患の現状、LDL コレステロール管理の重要性を多くの方々に知っていただき、少しでも動脈硬化性疾患の予防に貢献できるよう活動していきます。



コレステロール甘くみない。ひとりでやるよりきっと早い！お医者さんに行きましょう！

■ 徳光和夫さん 起用の背景

徳光さんは、2001年6月に急性心筋梗塞を発症されましたが、早期発見が功を奏し、緊急手術によって一命をとりとめ、約1ヵ月入院ののち復帰されました。

前回に引き続いて、徳光さんにテレビCMの出演をお願いしたのは、前回のテレビCMの認知度、好感度が非常に高かったためです。前回、コレステロール・コントロールの重要性が多くの方に理解されましたので、今回は、LDL（悪玉）コレステロールが基準値（140mg/dL）を超えた場合には、自分だけで改善するよりも、医師に相談して適切なアドバイスや治療を受けることを訴える内容としています。4月より特定健康診査も始まり、生活習慣病に対する市民の関心が高まっています。徳光さんは、メインターゲットとなる、自己の健康管理が滞りがちな40代、50代の働くビジネスマンに対して、サラリーマンの先輩として、疾患予防を呼びかけるのに適任と考えたため、今回も引き続き起用することとなりました。

■ 今回のテレビCMについて

<CMの内容、あらすじ>

「うわ！高いな、LDLコレステロール。」「高いねー、LDL。」「こんなもんでしょ。」「ま、気にしない、気にしない。」と、健康診断結果を見ながら会話をするサラリーマン。結果を気にしながらも、行動を起こさないサラリーマンを見兼ねて、それまで背中を向けていた徳光さんが「いや！！気にしなくちゃ！！！」と一言。『徳光和夫 2001年6月 心筋梗塞で倒れる。』のテロップとともに、自身の体験を踏まえて真剣に、「LDLコレステロールに対して関心を高めること」「ひとりで悩むより医師に相談するほうがより早く健康な体になること」を訴え、視聴者へ早期の医療機関受診を勧めます。

そして『健康診断で、LDLコレステロールが高いと指摘されたら、医師に相談を。』というナレーションが続き、徳光さんが「ほっとかないで、お医者さんに。」と念押しして、最後に『LDL甘くみない』という文字画面へと変わっていきます。

<CM撮影時のエピソード>

撮影は連休前の4月下旬の晴れた日に、都内のスタジオで行われました。今回はサラリーマンのアドバイザーという設定のため、徳光さんは普段以上にビシッとしたスーツで登場。撮影は順調に進みましたが、徳光さんは、撮影の合間にも熱心に趣味のゴルフの素振りを繰り返していました。

現在もコレステロール・コントロールのために薬剤を服用しているとのことでしたが、飲み忘れをなくすために薬は、毎朝必ず飲む習慣を続けているそうです。

■ 徳光和夫さん プロフィール

氏名：徳光 和夫（とくみつ かずお）

生年月日：昭和16年3月10日

1963年 日本テレビ入社 アナウンサーとして、数多くの番組で活躍

1989年 独立してフリーに

2001年 急性心筋梗塞を発症。緊急手術で一命をとりとめ、約1ヵ月の入院ののち復帰

【テレビ CM ストーリーボード／オフィス篇～30 秒バージョン～】



うわ！高いな、
LDL コレステロール。



僕みたいに倒れる前に、
まずはお医者さんだよ。



高いねー、LDL。
いつものことだよ。
いつものことだね。



こんなものでしょ。



ねっ。



こんなもんだよ。



【ナレーション】
健康診断で、



ま、気にしない、
気にしない。



LDL コレステロールが
高いと指摘されたら、
医師に相談を。



気にしない、
気にしない。



ほっとかないで、
お医者さんに。



いや！！
気にしなくちゃ！！



【動脈硬化性疾患予防啓発活動「コレステロール甘くみない!!!」概要】

■ 背景

心筋梗塞や脳卒中などの動脈硬化性疾患は、わが国の死因の3分の1を占める重篤な疾患であり*、これほどまでに発症者が多い理由として、高血圧、高コレステロール（脂質異常）、高血糖といった症状に対して未治療の人や、治療を行っていても目標値に達していない人が多いことが考えられます。特に、コレステロールに関しては、高血圧や高血糖に比べて危機意識が薄く、「自覚症状が無い」、「生活習慣を変えれば大丈夫」といった理由で検査数値が高くても受診しない人が多く、知らず知らずのうちに動脈硬化が進行し、心筋梗塞や脳卒中など命に関わる疾患につながるケースがあります。

そうした高脂血症（脂質異常症）を原因とした動脈硬化性疾患の現状、コレステロール管理の重要性を一般市民の方々に知っていただき、疾患の予防につなげることを目的に啓発活動を展開しています。*平成16年厚生労働省人口動態統計より推計

■ 内容:

① テレビCM放映

徳光さんが、自身の闘病経験をもとに LDL コレステロール管理の重要性、病医院受診の必要性を語るテレビCMを放映いたします。(2008年6月1日～7月15日の期間で放映予定)

② 新聞における広告展開

全国紙、ブロック紙を中心に徳光さんが登場し、自身の闘病経験をもとに、高 LDL コレステロール放置への注意を喚起する広告を掲載いたします。(2008年7月)

③ 動脈硬化性疾患予防啓発ウェブサイト「LDL甘くみない」(<http://www.LDL-C.jp>)

「コレステロールが気になる方のための情報サイト」では、今回新たに、徳光さんが実際に心筋梗塞を発症した時の状況や、CGを用いた動脈硬化メカニズムを通じて、LDL コレステロール管理の重要性を解説するムービーを追加しました。

④ 小冊子「医師と始める、コレステロール・コントロール」の無料配布

コレステロール・コントロールについて分かりやすく解説した小冊子「医師と始める、コレステロール・コントロール」監修:帝京大学医学部内科学主任教授 寺本民生先生(日本動脈硬化学会理事)を、応募された方全員に無料で配布します。小冊子は心筋梗塞で倒れた徳光さんの闘病経験インタビューなどを掲載し、充実した内容となっています。

応募方法) はがきでのお申し込み: 〒112-8691 小石川支店 私書箱 84 号 (T)

コレステロール甘くみない!!!キャンペーン事務局係

FAX でのお申し込み: 03-5610-3091

コレステロール甘くみない!!!キャンペーン事務局係

WEB サイトでのお申し込み: <http://www.LDL-C.jp> より

締切) 2008年7月31日(木)

⑤ 院内ポスターの掲示

徳光さんが登場する啓発ポスターを制作。全国の病院・診療所に掲示を依頼し、LDL コレステロールへの注意喚起、医師と共にコレステロール・コントロールを行うことの有用性を啓発します。

—— リリースに関するお問い合わせ先 ——

アステラス製薬株式会社	広報部	電話:03-3244-3201
ファイザー株式会社	製品広報部	電話:03-5309-6719